

## 中学校

### 自分とたくさん戦ったで賞

僕が小学六年生の時、理由は今になっても分からないけれど学校にあまり行けませんでした。夏休みが明けから給食だけ食べて帰る日々を送っていて、自分だけこんなのでいいのかなど心に罪悪感がありました。卒業式の日、先生は生徒一人一人に頑張ったことが書いてある賞状を渡しました。その時僕がもらったのは「自分とたくさん戦ったで賞」でした。もらった瞬間に心が温まりこの一年を無駄にしなかったようで一年で一番嬉しい出来事でした。



## 中学校

### 私の欲しかった言葉

私は、小学四年生の時、病気で十日ほど入院していました。入院してから、ずっと不安で、一人でいるのが怖かったです。そんなとき、家族は泊まりこみで看病してくれました。不安なときは、手をにぎって、「大丈夫。大丈夫。」と優しく包みこんでくれました。当時の私にとって、その言葉はまるで魔法のようだと思うほど、あたたかく安心できるものでした。

あの時の家族のように、私も誰かのことを安心させられる人になりたいです。

